

きたみ
北見市 (北海道)

これぞ!
食の

イチオシ



生産量日本一
太陽の恵み
「たまねぎ」
いっばいの



推薦者



北見市
農林水産部農政課
たかはし げん
高橋 玄さん

北海道の東部に位置し、サロマ湖やオホーツク海、大雪山など豊かな自然に囲まれた北見市は、たまねぎの栽培が盛んです。

また、日照時間が長く降水量が少ない気候は、たまねぎの栽培に適していると言われています。

たまねぎの品種も、赤や白などの早生種から、よく知られる黄玉をはじめとした晩生種など、季節ごとにさまざまな味わいを楽しめます。

奥深いたまねぎの魅力を味わいに、ぜひ、北見市へお越しください！



面積	1,427.41km ²
人口	11万5,661人 (令和2年7月31日現在)
特産品	たまねぎ、白花豆、ジャガイモ、ピンクニンニク、ホタテ等

※面積は国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」に、人口は「住民基本台帳」による。



サロマ湖とオホーツク海が育んだホタテは、全国有数の水揚げ量を誇っています。肉厚で甘味があり、食感も格別。高級食材として世界各地に流通しています。